**札幌保健科学雑誌 EndNoteアウトプットスタイル使用要領**

(２０１８年７月より適用)

-----------------------------------------------------------

和文および英文のアウトプットスタイルについて

-----------------------------------------------------------

本雑誌では、日本語の引用文献出力の場合は、共著者の表記において、"他"　と表示し、英語引用文献出力の場合は、"et al"と表示する必要があるため、和文および英文のアウトプットスタイルを別々に作成した。

-----------------------------------------------------------

和英データの混在した論文の作成方法

-----------------------------------------------------------

和英混合の引用文献リストを作成するには、日本語文献のリストと英語文献のリストをそれぞれ別ファイルで作成し、以下の手順に沿って合体させる。

※ただし、本方法では、セクション毎にページ設定（行数、文字数）が書き換えられてしまうため（例：表紙と目次のセクションで設定が書き換えられ、修正が必要となる）、この手順を踏まずに手動で"et al"を"他"に書き直したほうが簡便である場合がある。

1. 論文を作成した後、日本語用スタイルでFormatしたもの(以下『論文A』)を別名で保存し、英語用スタイルでFormatする(以下『論文B』)。
2. 『論文A』、『論文B』共に、EndNoteツールの[Convert to Plain Text]あるいは[Remove Field Codes]を選択し、[OK]をクリック。
3. 別ファイルにEndNoteのField Codesが取り除かれたwordファイルが作成される。以下『論文A´』『論文B´』とする。なお、この作業の後は、EndNoteを使用した文献リストの編集ができなくなるので必ず最後に行う。
4. 手順(3)で作成した『論文B´』から必要な箇所をコピーし、『論文A´』へペーストする。

※ごくまれに EndNote を使って挿入された日本語文字 (例：他、編など)が非常に小さくなってしまう現象が確認されている。その場合、Wordの機能を使って文字の大きさを調整する。